

### 再エネのすすめ方

本当の再工ネを考察してみて ~当社での太陽光パネル設置工事取組み事例より~

> 京都再エネコンシェルジュ タクミ建設株式会社 取締役専務 山口洋子

## 再エネと再エネコンシェルジュ

- ◆再エネ=再生可能エネルギー源
- ✓ 【定義】

「太陽光、風力その他非化石エネルギー源のうち、エネルギー源として 永続的に利用することができると認 められるもの」

✓ 【政令においてのエネルギー源】

太陽光・風力・水力・地熱・太陽 熱・大気中の熱、その他の自然界に 存する熱・バイオマスが、現状定め られています。

- ◆再エネコンシェルジュとは?
- ✓経済産業省資源エネルギー庁の場合⇒再生可能エネルギー事業の導入に取り組む事業者や自治体のみなさまを、無料でサポートするサービス
- ✓京都府エネルギー政策課の場合⇒あなたの家にぴったりの再エネ設備をあなたのそばで提案する人

## では…なぜ再工ネ?

- ◆地球温暖化現象⇒CO₂削減
- ✓CO₂削減単独目的として考察
  - ⇒再エネ単体でも十分削減可能
- ✓地球温暖化現象=環境保全で考察
  - ⇒「再エネ」単体では不十分

### ◆本当の再工ネを考えた場合

✓再エネで得たエネルギーを有効的 に活用できる提案が必要

### 【提案方法】

- ⇒再エネと外皮性能で提案
- ⇒消費量が減少する
- ⇒CO2が更に削減する
- ⇒地球環境京都宣言 = 地球温暖化 現象への貢献



### 初期プランで導入

- ◆ 当社は主に下記御依頼に携わっております
- ✓ 新築又は改装工事における御見積依頼
- ✓ 再エネポータルサイトからの問い合わせ

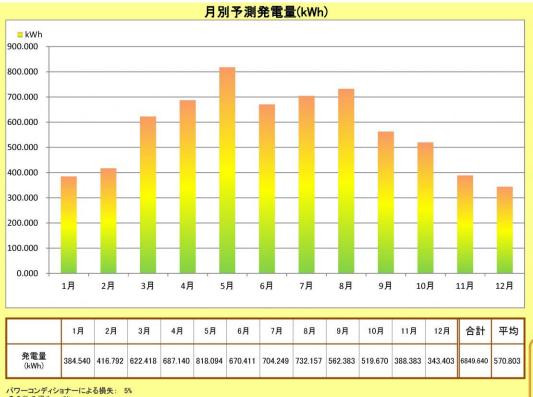
⇒当社はこの時点で、外皮性能並びに太陽光を先に御見積計上し、再工ネ利用した場合と そうでない場合での、コストパフォーマンス を御提案に盛り込む方式で行っております。

### 初期からの提案は大丈夫?

~H29年度当社実績より~

- ◆ 提案~ご採用の判断⇒100%
- ✓ A 様邸\_\_補助金利用+コストパフォーマンスで採用
- ✓ R 様邸\_補助金利用+コストパフォーマンスで採用
- ✓ S 様邸\_補助金利用+コストパフォーマンスで採用
- ✓ K様邸\_補助金利用で採用

- ◆採用後の実工事件数⇒50%
- ✓ A様邸\_\_太陽光パネル設置工事
- ✓ R 様邸\_\_太陽光+蓄電池設置工事
- ✓ S様邸 補助金タイミングが微妙で翌年へ
- ✓ K様邸 既存屋根形状の発電量も悪く、将来的に大改装を検討している為、あえ当社では、 最終工事を推奨しない形で終了。



その他の損失: 5%

(1) 本シミュレーションは発電量を保証するものではありません。気象条件、周囲環境条件などにより発電量は変動しますので目安値としてご使用ください

地点 京都 モジュール名 JS-275M-60 システム容量 7.425 年間予測発電量 6.741.220 kWh

屋根面	傾斜角	方位角(度)	枚数(枚)	
南1	0.3寸	0	12	
南2	0.3寸	0	15	
合計			27	枚

### 地球環境への貢献度目安

- ◆二酸化炭素削減効果(年間) 3,400.9 kg-CO2/年
- →乗用車走行距離に換算すると 17,367 km/年

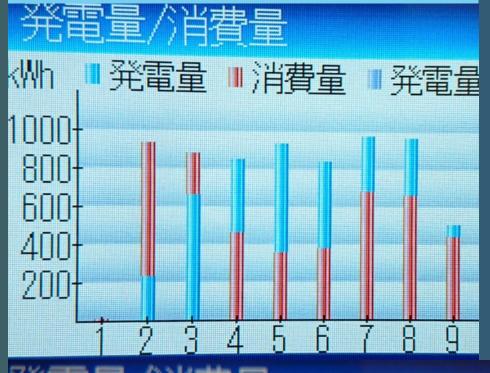
- ガソリンの二酸化炭素排出係数 2.35kg-co2/L
- 乗用車の燃費 12km/Lと仮定

# 採用される条件とは

- ✓ 当社では、買取保障期間中の中で、実際何年程で回収できるのかを御提示。
- 太陽光パネルは必ず発電量が良 い製品で御提案し、尚且つ低予
- ※注意※安い工事で発電量が悪い 御提案はしません。
- ✓ 予算的に可能であれば、蓄電池 まで盛り込む。
  - ⇒京都府補助金の最大限利用。
  - ⇒回収率向上
  - ⇒コストパフォーマンス再向上
- ✓ ここが最大のポイント!
  - ⇒外皮性能は基準通り
  - ⇒基本性能を落とさない工事
  - ⇒本当の再エネ
  - ⇒CO₂削減が出来る御提案

### 実際の自給率は?

- ◆ 昨年設置工事完了⇒ R 様邸物件の実データーより抜粋
- ※注意※2月データーは工事中の為無視
- ★注目すべきPOINT★⇒年間消費量が増大する7月~8月に注視!
- ✓ ここで自給自足できる再エネプラン⇒この提供が重要!





### 環境貢献

2018年

202削減量

或木換算

石油換算

1964kg-C02

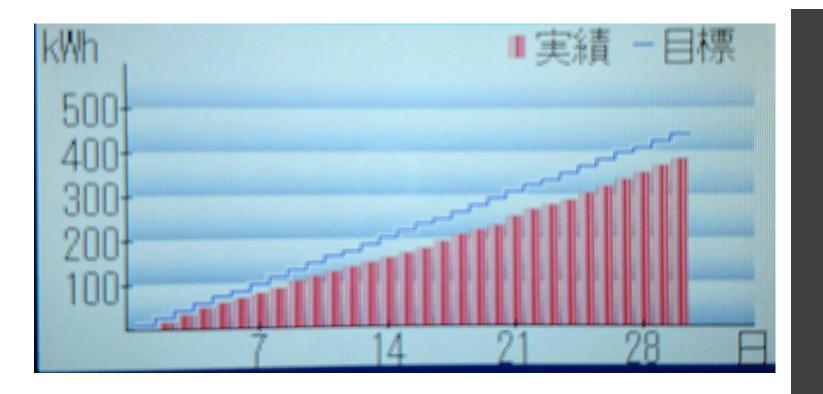
140本分

1418 L分

### 実際のCO2削減量考察

- ◆ R様邸\_\_2018年4月~9月 上記期間中累計データーより
- ✓ 外皮性能=断熱改修も併せて提案した建物の場合⇒CO₂削減量は上昇
- ◆ 参考
- ✓ 外皮性能を改装してない建物
  - ⇒同累計期間
  - ⇒CO2削減量\_\_1555kg-CO2
  - $\Rightarrow$  1964–1555 = 409
- ⇒年間818kg-CO2の差が生じる

※但し、上記参考例は、同じ京都市内で、発電量や蓄電量は同一ですが、同じ建物ではない為、参考までの同条件比較となり、完全ではない事を予め御了承下さい。



### 最後に

再エネコンシェルジュ並びに建 設会社の立場として

⇒本日お話させて頂きました、 外皮性能をおとさない建物プランを用い、尚且つ、そこで再工 へ設備を取り込むプランで、今 後も引続き推奨して参りたいと 思っております。

実は、先日の台風災害の中でも、 停電状態が続いた地域の方より、 「太陽光パネルが有れば、もう 少しきっと過ごしやすかった ね。」というお話を御伺いして おります。

災害事をネタに工事を進めるつ もりはございませんが、万が一 の災害時にも、少しでは有りま すが、役立つ設備が再工ネ設備 ではないかと、又一つ考える出 来事でした。

# ご清聴ありがとうございました





〒607-8211 京都市山科区勧修寺東栗栖野町18-4

TEL: 075-606-6363 FAX: 075-595-9989 mail: takumikensetu@gol.com

木造建築職人・羊毛断熱材標準装備・京都再エネコンシェルジュ勤務店